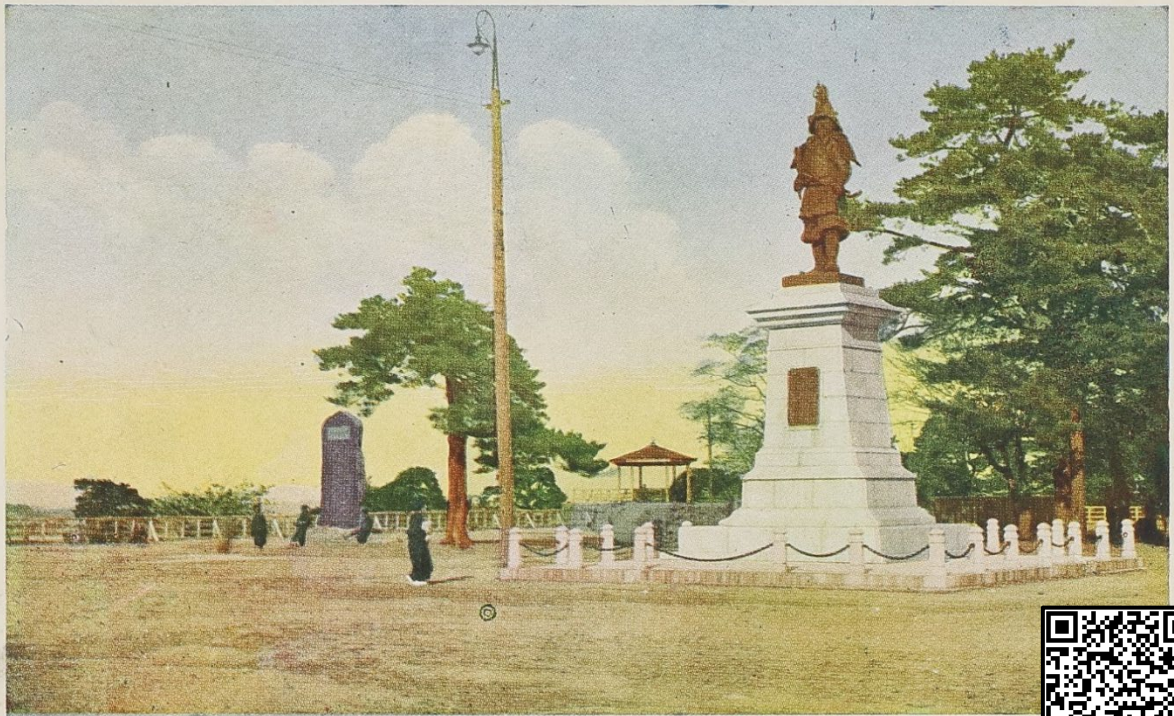


県立図書館だより

令和7年11月

青森県立図書館報 第53号

デジタルアーカイブから



像銅臣朝信爲輕津夫太京右丸本園公前弘



『弘前公園本丸右京太夫津軽為信朝臣銅像』（19--）

(https://da.plib.pref.aomori.lg.jp/archives/detail?cls=collect_01&pkey=t0669_04)

明治42年に建立された弘前藩初代藩主・津軽為信の銅像を見ることができる絵葉書。

藩祖三百年記念祭の一環として建立され、岩木山や桜と共に弘前市民に親しまれたが、残念ながら当時の銅像は戦時下の金属類回収令により昭和19年に供出され現存しない。

銅像の撤去は多くの市民に惜しまれ、弘前公園から弘前駅まで武者行列で見送られた。これは「為信公の出陣」と銘打たれ、盛大なパレードが行われたという。

なお、津軽為信像の再建を願う弘前市民の声は強く、平成16年には弘前市文化センターの正面玄関前に銅像が、翌年には弘前市立観光館に石膏像が再建されている。

参考文献：中園裕（2006）「〈青森県史〉の窓6 津軽為信像の「出陣」」、『東京と青森』、N0.455、p.9

目	次
デジタルアーカイブから	1
参考・郷土室からのお知らせ	2
ご存じですか？この人・この資料～郷土資料の紹介～	3
ようこそ文学館へ！近代文学館資料の紹介	4
一般室みみより情報	5
障がい者等配本サービス（アウトリーチサービス）について	6
図書館の利用案内	7

参考・郷土室からのお知らせ

相互貸借の【オンライン申込み】が可能になりました！

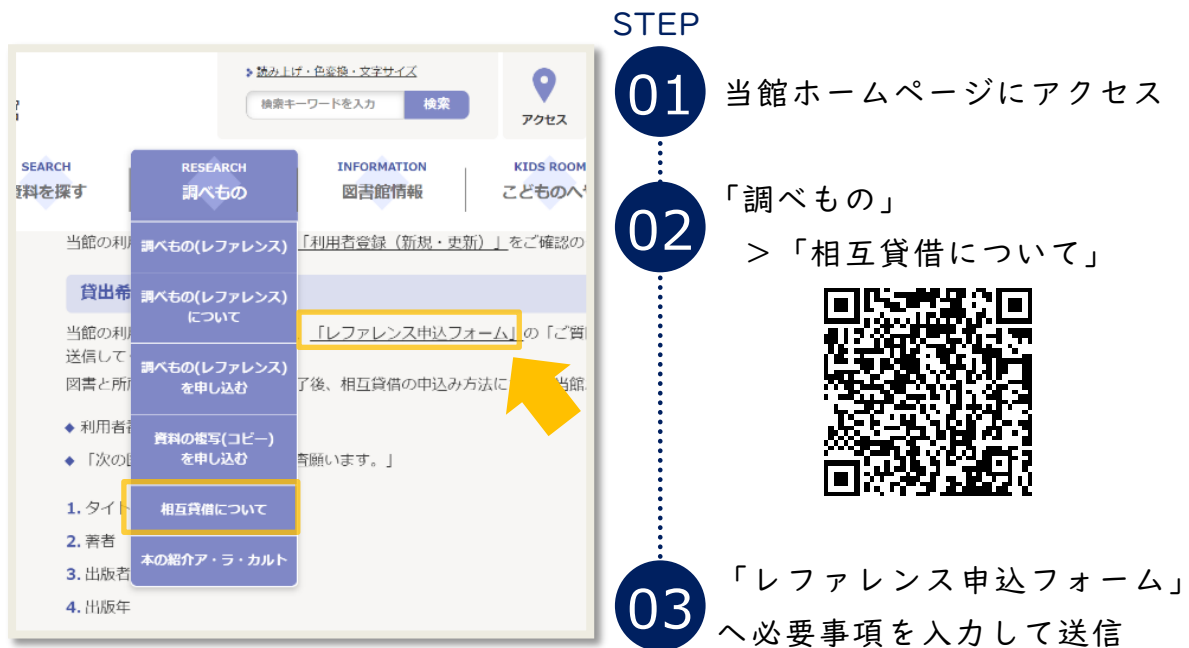
これまで、相互貸借の申込みは来館のみでの受付としていたところですが、今般、当館ホームページを通してのオンライン申込みを開始しました。

STEP

01 当館ホームページにアクセス

02 「調べもの」
> 「相互貸借について」

03 「レファレンス申込フォーム」
へ必要事項を入力して送信



★ お申込みの前に、当館の利用者登録と、相互貸借を希望する図書の調査が必要です。

★ 貸出・返却は、参考郷土室カウンターで行います。ブックポストへの返却や、遠隔地返却などのご利用いただけません。

相互貸借とは？

必要な図書が当館にない場合に、ほかの図書館から取り寄せて読むことができる制度です。（相手館の事情により借りられない場合もあります）。

当館が所蔵していない本をお探しの場合は、参考・郷土室カウンターでお気軽にご相談ください。

詳しい利用方法等については、当館ホームページでご確認ください。

(<https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/reference/interlibrary-loan/>)

＼ご注意ください！／

- ・ 刊行後1年以内の図書
- ・ 新聞、雑誌
- ・ 非図書資料
(CD、DVD など)



これらは
相互貸借
できません。



青森県の郷土料理というと何を思い浮かべますか？すいとん、イカめし、けの汁・・・想像するとよだれが出てきます。

『食料・農業・農村白書令和7年版』（農林水産省/編 2025）によると、食の嗜好やライフスタイルの変化等を背景に、和食や地域の郷土料理、伝統料理に触れる機会が少なくなってきたおり、和食文化の保護・継承に向けて、郷土料理等を受け継ぎ、次世代に伝えていくことが課題となっているそうです。このため、農林水産省では、子供たちや子育て世

代に対して和食文化の普及活動を行う中核的な人材である「和食文化継承リーダー」を育成する取組をしています。

また文化庁では、我が国の豊かな風土や人びとの精神性、歴史に根差した多様な食文化を次の世代へ継承するために、文化財保護法に基づく和食文化の登録等を進めるとともに、各地の食文化振興の取組に対する支援、食文化振興の機運醸成に向けた情報発信等を行っています。

今回は、青森県の郷土料理に関する資料をご紹介します。

『南部ふるさとの料理』（三浦忠司/編 2024）

江戸時代の文献を読み解き、その中に書かれている料理を復元するとともに、献立の原史料を掲載し、時代背景や関係人物について解説しています。



『あおもりの伝統料理』（青森県農業改良普及会 2008）

県内全域の郷土料理のレシピ集。飯・すし・もち・だんご他／汁物／煮物／炒め／和え物／いずし／漬物をそれぞれジャンル別に、レシピ提供者が日常作っているものをそのまま載せていて、料理のコツやアレンジについても添えられています。

『食べてもらわねどまいねじゃ』（青森県商工会連合会 2011）

県内7地区から、それぞれ地域の独自性があり未来へ継承したいと選りすぐった郷土料理のレシピが、写真と分かりやすい文章で説明されています。



『津軽伝承料理』（津軽あかつきの会/著 2021）

弘前市を拠点に津軽地方の郷土料理と食文化を伝える「伝承料理」活動をしている「津軽あかつきの会」が長年の調査で集めてきた、たくさんのレシピのうち88品が写真とともに紹介されています。

青森県立図書館では、青森県に関する資料や青森県内で刊行された資料、青森県在住者・出身者の著作物等を郷土資料として積極的に収集し、永く保存するとともに、県内外の皆様に広くご利用いただいております。

ようこそ文学館へ！

近代文学館資料の紹介(第52回)

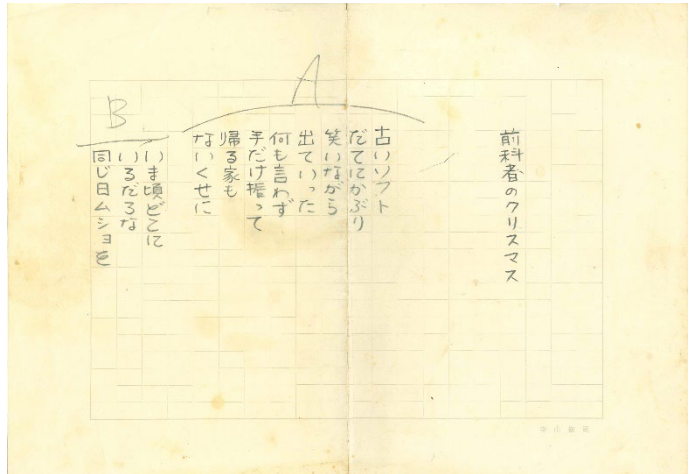
新収蔵資料から

近代文学館では、「資料収集方針」に基づいて青森県の文学に関する資料を広く収集しています。今回は近年収蔵した新収蔵資料の中から、**寺山修司**と**三浦哲郎**の原稿をご紹介します。

① 寺山修司原稿「前科者のクリスマス」

様々なジャンルにおいて活躍した**寺山修司**は、楽曲等の作詞も行い、**カルメン・マキ**の「時には母のない子のように」や**尾藤イサオ**の「あしたのジョー」などのような、数多くのヒット曲を生み出した。

この原稿は歌手・**浅川マキ**に提供した楽曲の歌詞であり、同楽曲は昭和45年に発売された浅川マキのデビューアルバム「**浅川マキの世界**」に収録された。このアルバムに収録された12曲のうち、半数は寺山修司による作詞となっている。



原稿の内容を見ると、実際に楽曲として発表された歌詞とは序盤を除きかなりの異同がみられる。この原稿にある歌詞が原型であり、そこから変化していったものが発表された可能性も考えられる。

② 三浦哲郎原稿「〈草に すわる〉など」

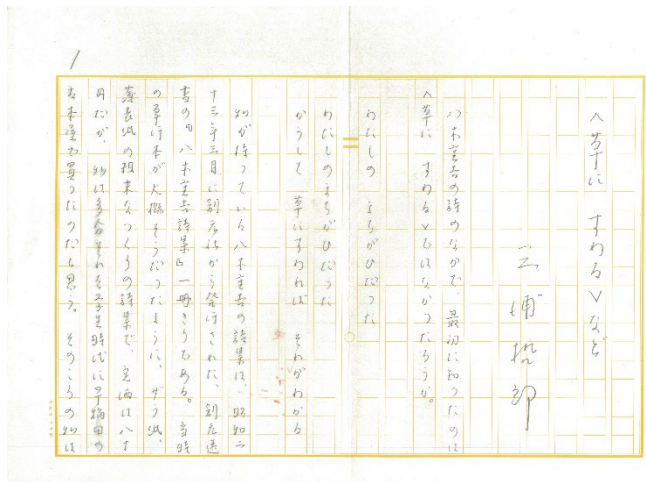
八戸市生まれの小説家（芥川賞作家）・**三浦哲郎**は、東京生まれの詩人・**八木重吉**の詩〈草にすわる〉を自らの好きな詩としてよく挙げており、自身の著作の中で触れたり、創作小説の中にこの詩を登場させたりすることもある。

三浦哲郎は学生時代に古本屋で『**八木重吉詩集**』に出会い、以来、年に一度か二度、本棚からこの詩集を取り出してはゆっくりと繰り返し読んでいたという。

この原稿は『**八木重吉全集 第二巻**』増補改訂版（平成12年 筑摩書房）の月報に掲載されたもので、学生時代に購入してから常に自身の本棚にある『**八木重吉詩集**』に触れ、購入した頃の思い出や八木重吉の詩の印象等に言及している。

三浦哲郎は、自らが生まれる数年前には既に八木重吉が29歳という若さで逝去していたことに驚き、詩集の中に登場する子供たちも十代で亡くなったことに心を痛めたという。

若くして兄弟を失った三浦哲郎にとって、八木重吉の詩と出会った学生時代は死を身近なものとして捉えていた時期であったこともあり、その詩について、「読むと忽ち心に沁みたのではないかと思う」と述べている。



一般室みみより情報 (第5回)



今回は、Myライブラリサービスおすすめ機能についてご紹介いたします。

My ライブラリとは…青森県立図書館の利用者カードとパスワードを持っている方が利用できるサービスです。

こんなことができます

- ◇借りている資料…………… 現在借りている資料を確認できます。
延長手続きもこちらから申し込みできます。
- ◇予約した資料…………… 予約した資料の状況を確認できます。
- ◇予約かご…………… 予約かごに入れた資料を確認できます。
- ◇借りたことがある資料…………… 貸出履歴を確認できます。
- ◇KinoDen…………… 電子書籍を閲覧できます。
- ◇利用者情報…………… パスワードやメールアドレス、貸出履歴等を設定できます。



おすすめ機能① 「本棚」の作成

◇「本棚」の作成…………… お好みの資料の情報を保存しておくことができます。後で読もうと思った本や、調査中の本の備忘録としてなど、登録しておけば、本棚に並べるように、いつでも確認することができます。

※My ライブラリトップページで「棚作成」> 資料検索> 該当資料へ ☒ > 本棚へ



例



おすすめ機能② 読書チャレンジ

◇読書チャレンジ…………… 自分で設定した目標期間と目標冊数について、達成率を表示することができるサービスです。

※My ライブラリトップページ「利用者情報」から読書チャレンジを設定すると表示されます。



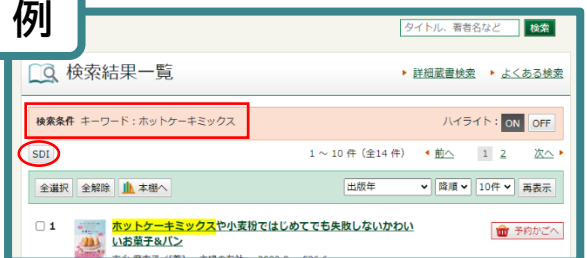
例



おすすめ機能③ SDI の利用

◇SDI(新着図書お知らせメール)…………… 検索条件を登録しておけば、新しい本が入った際、条件にあった本の情報をメールでお知らせします。

例



低床イスのご紹介

閲覧室内に「低床イス」を設置しています。座りながら低い位置の資料を探すことができます。是非ご活用ください。

※低床イスはキャスターが付いています。転倒防止のため必ず座ってご利用ください。



読みたい本を無料でお届け・・・



「障がい者等配本サービス（アウトリーチサービス）」

県立図書館では、心身に障がいのあるなどの事由により来館が難しい方にも読書を楽しんでいただけるよう、宅配により図書を自宅等に無料で貸出しする「障がい者等配本サービス（アウトリーチサービス）」を行っています。

サービス対象となる方

県内に在住する方で、次の（１）又は（２）に該当する方

- （１）身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は介護保険被保険者証等により障がいの種類及び程度が該当する方
- （２）視覚障がいに関する身体障害者手帳の交付を受けている方

借りられる冊数と期間

貸出冊数：１０冊以内

貸出期間：２８日以内（搬送に係る期間を含みます）

借りられる資料

- （１）の方：貴重資料や参考資料などの一部を除き、館外へ貸出するすべての図書
- （２）の方：デージー図書、オーディオブック、点字図書

利用の申込方法

- （１）の方は、現住所及び障害者手帳等の関係部分の写しを添えて、電子申請又は「利用者カード申込書（アウトリーチサービス用）」により郵送等によりお申込みください。※サービス利用の可否については後日ご連絡します。
- （２）の方は、「利用者カード申込書」に、身体障害者手帳もしくはカードの関係部分の写しと「視覚障害者等用資料利用登録申請書」を添えて、県立図書館一般閲覧室カウンター又は郵送等により提出してください。

申込書や詳しいことは、ホームページの利用案内＞ サービスについて＞ 来館が難しい方へ＞ 障がい者等配本サービス（アウトリーチサービス）のページでご紹介しています。

問合せ
窓口

企画支援課 TEL：017-739-1456

「障がい者等配本サービス（アウトリーチサービス）」の

ページはこちらから ➡



令和7年度利用案内

開館時間

◆一般閲覧室 9:00～19:00

◆参考・郷土室 9:00～19:00

◆児童閲覧室 9:00～17:00

◆近代文学館 9:00～17:00

貸出点数・期間

◆点数：10点まで

※CDなどの視聴覚資料を含みます。

◆期間：2週間

※予約が入っていない場合、1週間の期間延長ができます。予約の有無は一般閲覧室へお尋ねください。

児童閲覧室の行事

◆おはなし会

第2土曜日 14:00～14:30

◆おしえて先生！知るしるする探検隊

第4土曜日 14:00～14:30
(12、3月を除く)

近代文学館の行事

◆展示「平成・令和の作家」(常設展示室中央)

第3期 9/26(金)～12/24(水)

矢樹純 福井緑

小山内弘海 ナンシー関

第4期 12/26(金)～3/31(火)

山田スイッチ 内海康也

木附沢麦青 長谷川孝治

◆企画展「作家とどうぶつ」

12/6(土)～3/22(日)

青森県立図書館・青森県近代文学館

● 住 所 〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

● 電話番号

◆一般閲覧室 : 017-729-4300

※貸出・返却・延長・予約のご連絡などはこちらへ。

◆参考・郷土室 : 017-729-4311

※レファレンスや児童サービスについてのご連絡はこちらへ。

◆図書館代表電話 : 017-739-4211

◆図書館代表FAX : 017-739-8353

◆近代文学館 : 017-739-2575

◆音声案内 : 017-729-4111

● ホームページ <https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/>



図書館だより 第53号

令和7年11月14日発行

編集・発行 青森県立図書館